

高齢者の身近な総合相談窓口

地域包括支援センター

地域包括支援センターは、高齢者が住み慣れた地域で安心して暮らせるために、福祉・介護などの相談を受け付けている窓口です。本人や家族、地域の方からのさまざまな相談に、専門の職員が親身に対応し、必要なサービスを案内します。区内に23か所あり、お住まいの地域によって担当が分かれています。詳細は区HPをご覧くださいか、お問い合わせください。

地域包括支援センターの詳細はコチラ





こんなお悩みはありませんか？

介護サービスを
教えてほしい

最近もの忘れが
ひどくなってきた

不審な電話や悪質商法
で困っている

参加できる体操教室
を探している

近所の高齢者を
最近見かけなくて心配

介護に疲れどう接したら
よいか分からない

隣の家のポストに
郵便物がたまったまま

私たちにご相談ください！

地域包括支援センター新蒲田 社会福祉士 窪園美音さん



一人ひとり抱えている悩みはさまざまなので、相談を受ける際は、どのような相談でも相談者に寄り添い、一緒に解決できるように心掛けています。また、相談者だけでなく自治会・町会などの地域の方や民生委員からの情報提供が、高齢者の支援のきっかけになることもあります。お気づきのことがありましたら、地域包括支援センターへご連絡ください。

地域包括支援センター千束 主任介護支援専門員 大類信裕さん



ご自身の介護や福祉の相談事だけではなく、親の介護の相談や介護予防教室の紹介など、幅広く相談を受け付けています。小さな心配事や不安なことでもお気軽にご相談ください。必要に応じて、訪問による相談・支援も行っています。何か困ったときは、一人で抱え込まずに、私たちや家族、友達、近所の方など、誰かに話すことが解決への第一歩となるかもしれません。

通って学んで楽しむ地域の場 シニアステーション

シニアステーションでは、高齢者の元気維持・介護予防のために、体を動かしたり参加者同士で交流できる教室など、さまざまな工夫を凝らした講座を開催しています。男性向けや女性向けの講座もあります。おおよね60歳以上の方が対象です。お近くのシニアステーションにぜひお越しください。令和6年には千束地区に新設します。

シニアステーションは区内に8か所

東嶺町

田園調布

田園調布西

羽田

馬込

南馬込

糀谷

新蒲田

教室に参加した方の声

- ほかに男性がいるので参加しやすい
- 教室に通い始めて歩幅が大きくなり、元気に歩けるのでとてもうれしい
- 健康でいると食事やお酒がさらにおいしい
- 頭を使うので、認知症予防になっていると実感している

カムカム体操



俺の筋肉



おりがみくらぶ



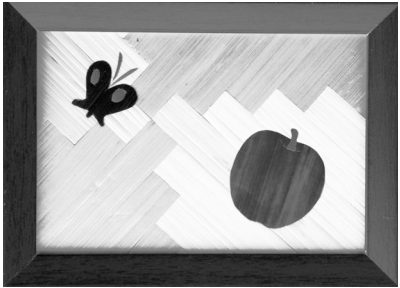
シニアステーションの詳細はコチラ



新井宿地区福祉と文化と医療の
まちのスペシャルデー

パネルディスカッションや新井宿福祉園による自主生産品の販売など、楽しみながら地域の福祉にふれあえます。
11月3日(祝)午前10時～午後3時
新井宿福祉園、さぽーとぴあ、大田文化の森
新井宿特別出張所
☎3776-5391 FAX3776-3368

体験講座「大森麦わら象嵌細工」



大森麦わら細工の歴史を学び、復元された麦わら象嵌細工の技法を体験します。
中学生以上の方
11月5日(日)午前10時～午後4時
費410円
定 先着16名
申 問合せ先へ電話
会 間 郷土博物館
☎3777-1070 FAX3777-1283

市民後見人養成講習受講者説明会

市民後見人とは、弁護士などの資格を持たず社会貢献的な精神に基づき後見業務を行う一般の方です。
区内在住で、令和6年4月1日時点で64歳以下の方
11月6日(月)午後2時～3時30分
会 消費者生活センター
定 先着15名
申 問合せ先へ電話かFAX(記入例参照)
間 福祉管理課調整担当
☎5744-1244 FAX5744-1520

子育てママのための
面接対策セミナー

仕事のブランクがあっても、自信を持って面接に臨むためのポイントを学びます。
ハローワークで求職申込(当日可)をした区内在住の子育て中の方
11月10日(金)午後2時～3時
会 エセナおおた
定 抽選で12名 ※保育(生後3か月以上の未就学児5名)有り
申 問合せ先へ電話。11月2日締め切り
間 ハローワーク大森
☎5493-8612

古着の拠点回収(臨時)

11月11日(土)＝大田文化の森、18日(土)＝馬込特別出張所
※いずれも午前9時～正午
間 清掃事業課清掃リサイクル担当
☎5744-1628 FAX5744-1550

ぜん息講習会(オンライン)

気管支ぜん息の原因や治療法、四季のケア(花粉症、梅雨、寒暖差への対応)についてのポイントを解説します。
区内在住の方
11月23日(祝)午前9時30分～11時30分
定 抽選で70名
申 電子申請。問合せ先へ申込書(問合せ先へ電話かFAXで請求。区HPからも出力可)を郵送かFAXか持参も可。10月25日必着
間 健康医療政策課健康政策担当
☎5744-1246 FAX5744-1523

同行援護従業者養成研修
(一般・応用課程)(4日制)

視覚障がいのある方の外出に同行し、円滑な交通機関の利用支援、書類の代筆・代読などのサポートを行うための資格が取得できます。
区内在住・在勤・在学の方
12月2日(土)・3日(日)・9日(土)・10日(日) 午前9時～午後6時15分
会 大田区社会福祉センターほか
費 10,000円
※別途交通費などの実費有り
定 抽選で12名
申 問合せ先へ申込書(問合せHPから出力)を郵送か持参。10月27日必着
間 (社福)大田区社会福祉協議会
☎3736-2023 FAX3736-2030

女性のためのほっとスペース
ゆるりーな

簡単な手芸や軽い運動など、毎月テーマを変えて開催します。
区内在住・在勤・在学の女性
第2土曜、午後2時～3時30分
定 先着各20名
申 当日会場へ
会 間 エセナおおた
☎3766-4586 FAX5764-0604

感震ブレーカー(簡易タイプ)を支給・取り付けします

感震ブレーカーは、設定値以上の揺れを感知したときにブレーカーの電気を自動的に止めるもので、通電火災を防止する有効な手段です。震災に備えて大切な家族や財産を守るため、できることから始めましょう。
▶対象・申込方法 区HPか申請書(問合せ、特別出張所などで配布)をご確認ください

都では木造住宅密集地域にお住まいの方を対象に、感震ブレーカー(コンセントタイプ)を無料で支給します。詳細はコールセンターへお問い合わせください。
東京都出火防止対策促進事業コールセンター
☎0120-888-289

▶問合せ 防災危機管理課防災危機管理担当
☎5744-1235 FAX5744-1519



図書館だより

図書館HPはコチラ

1 大田区電子書籍貸出サービス説明会

区立図書館の電子書籍貸出サービスの利用方法などを紹介します。
▶対象 区内在住・在勤・在学の方
▶日時・会場 ①10月31日(火)＝下丸子図書館②11月8日(火)＝六郷図書館③11月14日(火)＝大森西図書館 ※いずれも午後2時～2時30分

2 読み聞かせボランティア講演会

「親子で楽しむおはなし会 恐竜博士になろう!」
▶対象 区立図書館で読み聞かせボランティアをしている方、4歳以上のお子さんと保護者
▶日時 11月26日(日)午後1時30分～3時 ▶会場 田園調布せせらぎ館
◇1 2ともに◇
▶定員 1 先着各15名程度 2 抽選で60名
▶申込方法 1 当日会場へ 2 問合せ先へ往復はがき(記入例参照。読み聞かせボランティアの方は主な活動場所と経験年数も明記)。10月25日必着
▶問合せ 大田図書館(〒145-0076田園調布南25-1)
☎3758-3051 FAX3758-3625

各図書館の催し ※会場の記載がないものは各館で

大森南 ☎3744-8411 FAX3744-8421

★「知ろう、学ぼう、私たちの健康」出張講座
▶日時 10月12日(木)、11月10日(金)、12月7日(休)午後2時～2時40分
▶定員 先着各20名 ▶申込方法 電話か来館

下丸子 ☎3759-2454 FAX3759-2604

★拡大写本研究会活動案内展示会・ボランティア募集講座
▶対象 講座＝区内在住・在勤・在学の方 ※展示は自由見学可
▶日時 展示＝11月5日(日)午前10時～午後4時、講座＝11月8日(火)午前10時～正午
▶定員 講座＝先着25名 ▶申込方法 電話かFAX(記入例参照) 来館

蒲田 ☎3738-2459 FAX3736-9782

★生誕120年「水島あやめ展(日本初の女性脚本家)」
▶日時 展示会＝11月10日(金)～12日(日)午前10時～午後5時、講演会＝11月11日(土)午後2時～3時30分、映画上映会＝11月12日(日)午後2時～3時
▶定員 講演会・映画上映会＝先着各25名 ※展示は自由見学可
▶申込方法 電話

久が原 ☎3753-3343 FAX3753-5642

★講座「オズボーン・コレクションの魅力を探る」
▶対象 中学生以上の方
▶日時 11月12日(日)午後2時～3時30分 ▶定員 先着45名
▶申込方法 電話か来館。10月14日から受け付け

休館のお知らせ
(特別整理のため)

図書館	休館期間	問合せ先
大森南	11月13日(月)～11月18日(土)	☎3744-8411 FAX3744-8421

トイレ修理工事で高額な請求をする事業者にご注意

消費者庁は、トイレ水漏れ・つまり修理工事事業者に関するトラブルの相談が、各地の消費生活センターに多数寄せられているとして注意喚起をしています。
【注意喚起しているトラブル事例】
ウェブサイト上の「水漏れ・つまり修理 関東最安値220円(税込み)～」などの表示を見た消費者が、安価な料金で修理を受けられると思い依頼したところ、追加工事が必要などと言われ、一般的な修理代金の数倍の料金を請求された。
【大田区消費者被害救済委員会に付託】
消費者生活センターにも同種の相談が複数寄せられているため、大田区長は、「高額なトイレの水漏れ修理工事契約にかかる紛争」を大田区消費者被害救済委員会のあっせんに付しました。あっせんの経過・結果については、区HPに掲載しています。

注意するポイント
●ウェブサイトに表示された安価な料金をうのみにしない
●請求された金額に納得できない場合は、その場で支払わない
●日頃から信頼できる事業者を探しておく

消費生活のお困り事は、消費者生活センターにご相談ください
▶消費者相談専用電話 ☎3736-0123
月～金曜、午前9時～午後4時30分(休日、年末年始を除く)

土・日曜、休日は、国・都の機関がお受けします
▶消費者ホットライン ☎188
土曜＝午前9時～午後5時、日曜・休日＝午前10時～午後4時
▶問合せ 消費者生活センター ☎3736-7711 FAX3737-2936

はがきやFAXなどの記入例▶1 催しなどの名称 2 〒住所 3 氏名(ふりがな) 4 年齢(学年) 5 電話番号 6 その他必要事項

大田区報 令和5年10月11日号 3

